

# 物干し家庭家具の商品化支援

## 大段アドバイザーによる支援

企業訪問の際に、新たに開発した機能性家具について、権利化と特許戦略構築等の相談を受けたことをきっかけに支援を開始

### 産業財産権取得に向けたサポート

- ▶ 特許電子図書館(IPDL)を利用した先行技術調査の支援
- ▶ 健康家具に関する特許文献の解析等の支援
- ▶ 産業財産権制度及び権利取得までの流れを説明
- ▶ 実用新案、商標出願の支援

### 経営戦略構築に向けたサポート

- ▶ 取得した産業財産権活用の支援

## 立野木材工芸株式会社

他社との差別化を図るため「健康」をテーマに新商品の開発を進めてきた

室内の有害物質除去、消臭・防カビ効果のある画期的な家具を創作

### 新商品を知財で保護したい！

- ➡ 知財を活用し、積極的な販売戦略を展開したい
- ➡ 他社との差別化を図り、模倣品の参入を防ぎたい

## 特許情報活用による成果

- 実用新案登録出願 1 件  
実用新案登録出願 2010-4538
- 商標登録出願 1 件  
商標登録出願 2010-51896

- 世界初の健康家具を創作
- 福岡県産業デザイン展示会出展



## この支援によって開発・販売された商品

### 商品名「乾くんです」(商標登録出願中)

マイナスイオン使用製品は、人の免疫力や代謝を高めることで健康促進に大きな効果を上げる、人に優しい商品です。天候を問わず洗濯物を干すことができ、特に女性からは高い評価を得ています。

## 支援先企業の概要

会社名 立野木材工芸株式会社 代表取締役 立野 増秀  
住所 福岡県大川市大字向島 設立 1949年 資本金 2,000万円

## 大段 恭二(福岡県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

立野木材工芸株式会社は、顧客の要望にマッチするオリジナル機能性商品の開発と、健康、環境をキーワードに創作家具に力を入れており、産業財産権の取得にも意欲的で、実用新案と商標とを数件出願されました。

今般、開発中の健康を機軸とした新製品に関する特許戦略及び出願方法について支援を行い、さらに新製品の開発とその販売促進に際しては、国、県の支援を受けて製品の販売戦略の構築を推進されています。

今後も知的財産の取得・活用に対して側面から支援して行きたいと思えます。



平成22年8月現在